

授業科目：看護展開基礎実習	2年次	必修	2単位	90時間	実習
---------------	-----	----	-----	------	----

時間	項目	内容
90	看護展開基礎実習	実習要項参照
目的：施設利用者の生活状況に応じた看護を展開する。		
目標： <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設利用者の現在の生活状況を理解する。 2. 施設利用者の現在の生活状況から生活課題について明確にする。 3. 施設利用者の生活課題の達成に向けた援助を計画し、実施・評価する。 4. 施設利用者の生活を支えている様々な専門職の役割が分かる。 5. 施設利用者の生活を支えるための看護について考察する。 ◆「生活状況」とは、心身の状態、生活の状態、生活と心身の状態の背景を含む。		
実務経験のある教員：佐藤 純子 他		
評価方法：評価表を用いて評価を行う。		
先修科目：生活者理解実習、日常生活支援実習		
実習場所：南魚沼市、湯沢町、魚沼市、十日町市、津南町の高齢者福祉施設		

授業科目：ヘルスアセスメント実習	2年次	必修	1単位	45時間	実習
------------------	-----	----	-----	------	----

時間	項目	内容
90	ヘルスアセスメント実習	実習要項参照
目的：健康障害を持つ患者の状態を理解するための看護の思考過程を身につける。		
目標： <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の状態を理解するために必要な情報を収集する。 2. 情報収集の結果を基に、情報の整理・分析(解釈、判断、推理・推論)を行い、看護上の問題・課題を抽出する。 3. 患者のあるべき姿と看護の方向性を明確にする。 4. ヘルスアセスメントの重要性について理解するとともに、自己の課題を明確にする。 		
実務経験のある教員：小林 大輔 他		
評価方法：評価表を用いて評価を行う。		
先修科目：形態機能学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
実習場所：病院		

授業科目：セルフマネジメント支援実習 3年次 必修 2単位 90時間 実習

時間	項目	内容
90	セルフマネジメント支援実習	実習要項参照
目的：対象の健康課題に応じたセルフマネジメントを支援する基礎的能力を養う。		
目標： 1. 対象の健康課題に対するセルフマネジメント能力を捉える。 2. 対象のセルフマネジメントを促進する支援を考え実施・評価する。 3. 対象がセルフマネジメントを継続するために必要な看護について考察する。		
実務経験のある教員：木竜 理恵子 他		
評価方法：評価表を用いて評価を行う。		
先修科目：看護展開基礎実習		
実習場所：病院		

授業科目：クリティカルケア看護実習 3年次 必修 2単位 90時間 実習

時間	項目	内容
90	クリティカルケア看護実習	実習要項参照
目的：高度侵襲下で生命の危機的状況(クリティカルな状況)にある患者と家族に対する看護を提供していくための臨床判断能力を養う。		
目標： 1. クリティカルな状況にある患者の生命を守るために行われている看護について述べる。 2. クリティカルな状況にある患者と家族に関わる看護師と自身学生の思考過程・方法の差異に気づく。 3. クリティカルな状況にある患者の生命を守るために状態を判断し、安全・安楽な看護ケアを実施する。 4. クリティカルケア看護の実践のために大切なことは何かを述べる。		
実務経験のある教員：小林 大輔 他		
評価方法：評価表を用いて評価を行う。		
先修科目：ヘルスアセスメント実習		
実習場所：病院		